

令和5年度教育課程単位計画表

(令和3年度入学生)
全日制の課程 総合学科

年次	1年次～3年次														
普通教育に関する教科・科目				専門教育に関する教科・科目											
教科	科目	1年	2年	3年	教科	科目	1年	2年	3年	教科	科目	1年	2年	3年	
国語	国語総合	4△			商	マーケティング		2		音	音楽			2	
	国語表現		2	2		経済活動と法			2		音楽基礎	*	2◇	2	
	現代文A			2		簿記	4◇	4			音楽応用	*			2
	現代文B		2	2		財務会計Ⅰ			4		音楽発展	*			2
	古典B		2	2		原価計算			4		基礎音楽	*		2	
地理歴史	世界史A	2△			業	ビジネス情報		4		楽	ピアノA	*	2◇		
	世界史B		4			商品開発			2		ピアノB	*		2	
	日本史A			2○		応用会計演習	*		2		系列ピアノ	*			2
	日本史B		4			ビジネスツール実習	*		2		保育音楽A	*	2◇		
	地理A			2○		ビジネス情報演習	*		4		保育音楽B	*		2	
	地理B		4			ビジネスマナー	*		2		保育音楽C	*			2
	世界史B演習	*		2		会計演習	*		4		デジタルミュージックⅠ	*		2	
日本史B演習	*		2	家庭	子どもの発達と保育		4		デジタルミュージックⅡ	*		2			
公民	現代社会		2□			子ども文化			4	ホビュラー音楽概論	*			2	
	倫理				2	服飾文化		2		美術	映像表現			2	
政治・経済			2		ファッション造形基礎		4		絵画				2		
数学	数学Ⅰ	3△				ファッション造形			4		素描			2	
	数学Ⅱ		4			服飾手芸			2		造形基礎	*	2◇		
	数学Ⅲ				6	フードデザイン			2		絵画発展	*			2
	数学A	2◇	2			フードデザイン演習	*		4		素描発展	*			2
	数学B		2			食物基礎	*	2◇	2		ドローイング	*			2
	数学活用				2	ケーキクッキング	*		2		デザインⅠ	*		2	
	基礎数学演習	*	2		総合家庭演習	*		2	デザインⅡ		*			2	
	数学Ⅱ演習	*		2	福祉	社会福祉基礎		4			陶芸	*			2
	看護数学演習	*		2		介護福祉基礎		4		形態表現Ⅰ	*		2		
	文系数学演習	*		2		介護総合演習			4	形態表現Ⅱ	*			2	
理系数学演習	*		4	体育	コミュニケーション技術			4	CGAⅠ	*			2		
理科	科学と人間生活		2□			生活支援技術			4	CGAⅡ	*			2	
	物理基礎		2			スポーツ概論		2		*総合芸術	*			2	
	物理				4	スポーツⅠ	4◇	4	4	*総合産業社会と人間	*	2▲			
	化学基礎	2◇	2			スポーツⅡ	4◇	4	4	総合的な探究の時間			1□	2○	
	化学		2	4	スポーツⅢ	4◇	4	4	小計			74	89		
生物基礎	2△			スポーツⅤ			2	特別活動(ホームルーム活動)		1	1	1			
生物		2	4	ニュースポーツ	*		2	合計			77	92			
理科ゼミナール	*		2	*は学校設定教科・科目											

1年次の必修科目 △

必修選択 芸術は音楽、美術、書道のいずれか1科目選択

1年次の原則履修科目 ▲

1年次の選択科目 ◇ この中から合計4単位選択

2年次の必修科目 □

3年次の必修科目 ○

必修選択 地理歴史は日本史A、または地理Aどちらか1科目を選択

*単位数に記号が付いていない科目は選択科目

*単位数が年次の間に書かれている科目は、どちらかの年次のみで選択できる科目

*単位数に下線が引かれている科目は、各年次で継続履修が必要な科目

【理科の履修について】

・2～3年次に「化学」「生物」を履修できる者は、それぞれ対応する「基礎を付した科目」を履修した者とする。

・3年次に「物理」を履修できる者は、2年次に「物理基礎」を履修した者とする。

【数学A・簿記・音楽基礎・食物基礎の履修について】

・それぞれの科目を1年次に履修した者は、2年次にその科目を履修することができない。

【数学Ⅲの履修について】

・3年次で数学Ⅲを履修できる者は、2年次で数学Ⅱを履修した者とする。

【音楽応用】

・2年次で履修したものは、3年次でその科目を履修することができない。

【外国語の履修について】

・3年次でコミュニケーション英語Ⅲを履修できる者は、2年次でコミュニケーション英語Ⅱを履修した者とする。

・3年次で英語表現Ⅱを履修できる者は、2年次で英語表現Ⅰを履修した者とする。

【芸術の履修について】

・芸術の「Ⅱ」が付された科目を履修できる者は、1年次で「Ⅰ」が付された科目を履修した者とする。

・同様に、「Ⅲ」が付された科目を履修できる者は、2年次で「Ⅱ」が付された科目を履修した者とする。

「総合学科6系列」

- ・文理進学系列・体育系列・家庭系列
- ・テクノアート系列(音楽・美術)
- ・情報ビジネス系列・福祉介護系列

【総合学科6系列】

- ・文理進学系列
- ・体育系列
- ・家庭系列
- ・テクノアート系列(音楽・美術)
- ・情報ビジネス系列
- ・福祉介護系列